



小児医療センター新病院 建物完成

～さいたま新都心から小児医療の新時代～

平成28年8月末

小児医療センターの概要

- ・周産期医療の充実
- ・小児救命救急医療の強化

【建物概要】

- 敷地面積 10,031m²
- 延床面積 65,448m²
- 階数 地上13階／地下1階
- 高さ 65m
- 病床数 316床
- 特徴
 - ・ベッドサイドは採光や緑の眺望を確保
 - ・けやきひろばにつながる緑のネットワーク
 - ・さいたま赤十字病院との一体整備



小児医療センター

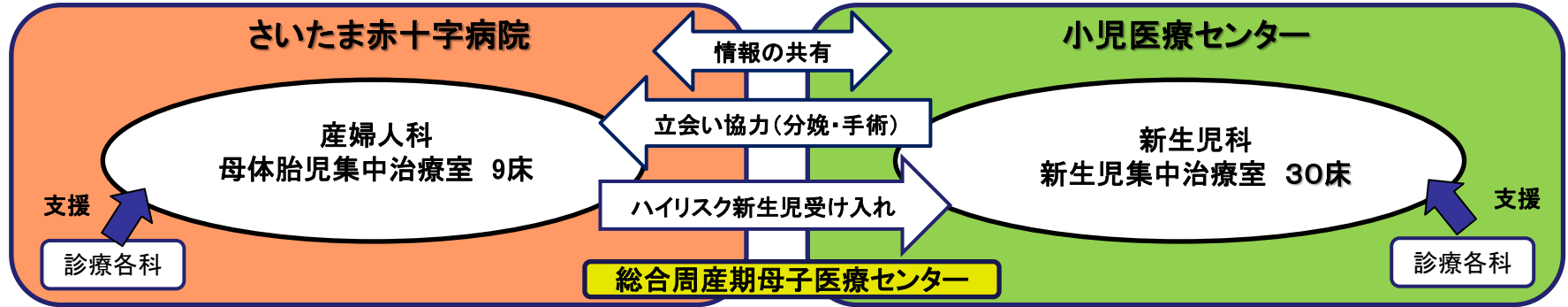
さいたま赤十字病院



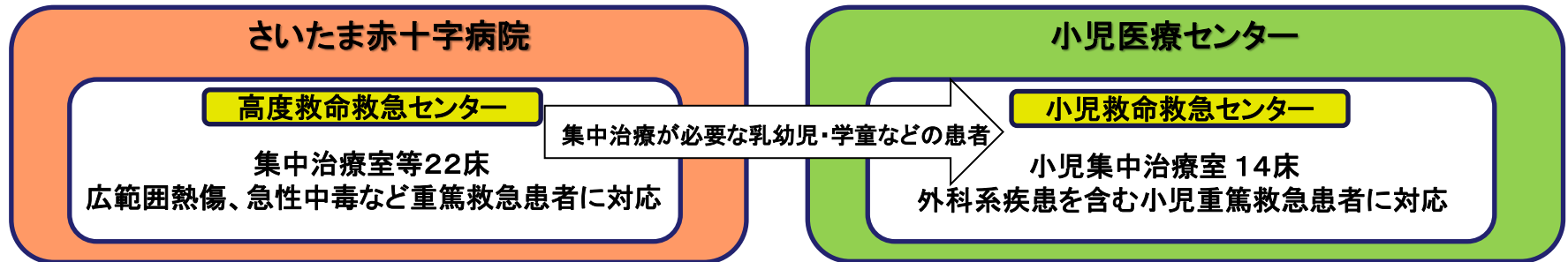
さいたま赤十字病院との連携による機能強化



ハイリスクな出産に対応する医療体制の整備



子どもから大人まで高度な救命救急機能の強化





小児医療センター新病院の特徴

～医療機能の強化～



小児がん拠点病院の機能向上

新 28床の無菌病棟を新設

白血病など、無菌状態で治療する必要がある患者の対応を強化（小児医療センターの血液がん患者数は全国最多）

小児感染症への対応

新 感染症に対応する専用個室18床を新設

感染拡大を防止するため、外来や救急等の動線も一般患者とは分離



内視鏡手術室の増設

なるべく体に傷をつけず、術後の回復も早い内視鏡手術を積極的に導入



ハイブリッド手術室の新設

新 X線による心臓・血管撮影装置を備えた手術室を新設

外科的手術と血管内治療が同時に可能





子どもが親しみやすい療養環境 ～ホスピタルアート～

医療拠点に整備する病院以外の機能 ～病院との連携による様々な事業展開～

- ・ 埼玉県発達障害総合支援センター(仮称・3階)
- ・ 埼玉県立けやき特別支援学校(7階)
- ・ 埼玉県総合医局機構 地域医療教育センター
(仮称・8階) など

小児医療センターの今後の予定

- ・ 平成28年 10月15日(土) 完成記念式典開催
- ・ 10月16日(日) 県民向け内覧会
- ・ 12月27日(火) 新病院移転
- ・ 平成29年 1月 5日(木) 外来診療開始



子どもたちと作った
【大きな樹の壁画】



ライトアップした
【カリヨンの樹】



院内のあちこちで子ども達を励ます
【8体のロボット】